

「主な取組」検証票

施策展開	1-(6)-イ	花と緑あふれる県土の形成		
施策	②都市、道路、郊外及び農山村の緑化			
(施策の小項目)	○郊外及び農山村等の緑化			
主な取組	美ら島づくり行動計画推進事業	実施計画 記載頁	73	
対応する 主な課題	○森林、都市緑化、公園緑化など緑化の対象は広範囲に及ぶため、行政のみならず、地域住民、企業等との協働による県民一体となった緑化の推進が必要である。 ○郊外部では、良好な自然環境、営農環境と調和を図りながら集落景観の保全など魅力的な田園農住地域の整備を行う必要がある。			

1 取組の概要(Plan)

取組内容	「緑の美ら島づくり行動計画」に基づき、県の各緑化施策を総合的に推進するため、緑化施策に資する企業等の緑化活動の支援を行う。また、優良花木等の増殖技術の普及を行う。						
年度別計画	24	25	26	27	28	29～	実施主体
		10件 緑化活動件 数の育成件	10件	10件	10件	→	県
	企業等の緑化活動支援、優良花木等の増殖技術の普及						
担当部課	環境部環境再生課						

2 取組の状況(Do)

(1) 取組の推進状況

(単位:千円)

平成28年度実績				
事業名	予算	決算見込	活動内容	主な財源
美ら島づくり行動計画推進事業	—	—	「緑の美ら島づくり行動計画」に基づき、県の各緑化施策を総合的に推進する。そのため、緑化施策に資する企業等の緑化活動の支援を行った。また、優良花木の増殖技術の普及を行った。	—
活動指標名			計画値	実績値
緑化活動件数			10件	10件
推進状況	推進状況の判定根拠及び平成28年度取組の効果			
順調	県内の企業等団体が取組む緑化活動に対して、環境と目的に応じた植栽樹種の情報提供、「クメノサクラ」等の優良花木の増殖技術等の普及を10件行い、団体の育成に取組んだ。			

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

平成29年度計画			
事業名	当初予算	活動内容	主な財源
美ら島づくり行動計画推進事業	—	「緑の美ら島づくり行動計画」に基づき、県の各緑化施策を総合的に推進する。そのため、緑化施策に資する企業等の緑化活動の支援を行う。また、優良花木の増殖技術の普及を行う。	—

様式1(主な取組)

(3) これまでの改善案の反映状況

平成28年度の取組改善案	反映状況
緑化活動に関する技術書をインターネット等を通じて広く提供する。	インターネット等を通じて、県内の緑化活動団体に対して広く「緑化・維持管理技術書」の普及を行った。

(4) 成果指標の達成状況

成果指標	基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
県民による緑化活動件数	55件 (23年)	60件 (28年)	増加	5件	—
参考データ	沖縄県の現状・推移			傾向	全国の現状
—	—	—	—	—	—
状況説明	「緑の美ら島づくり行動計画」に基づく、「全島緑化県民運動の展開」、「森林の造成」、「海岸の緑化」、「道路の緑化」、「公共施設の緑化」、「緑化思想の普及啓発」等の各緑化施策の総合的な推進が、緑化活動件数の増加につながっている。				

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境の変化)

○内部要因
—

○外部環境の変化
・緑化活動団体から緑化技術等の支援が求められている。

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・緑化活動団体へ緑化技術等の情報提供等を行う。

4 取組の改善案(Action)

・緑化活動に関する技術書をインターネット等を通じて広く提供する。

「主な取組」検証票

施策展開	1-(6)-イ	花と緑あふれる県の形成		
施策	②都市、道路、郊外及び農山村の緑化			
(施策の小項目)	○郊外及び農山村等の緑化			
主な取組	平和創造の森公園管理事業費	実施計画 記載頁	73	
対応する 主な課題	○郊外部では、良好な自然環境、営農環境と調和を図りながら集落景観の保全など魅力的な田園農住地域の整備を行う必要がある。			

1 取組の概要(Plan)

取組内容	多くの人々が緑に親しみ自然とふれあえる憩いの場、県民の健康増進及び自然学習の場として、利用者が潤いと安らぎを体感できる緑地空間の形成を図るため、平和創造の森公園内の緑化等の施設整備及び維持管理を行う。						
年度別計画	24	25	26	27	28	29～	実施主体
					→		県
	平和創造の森公園の施設整備、維持管理、利用促進					→	
担当部課	環境部環境再生課						

2 取組の状況(Do)

(1) 取組の推進状況

(単位:千円)

平成28年度実績				
事業名	予算	決算見込	活動内容	主な財源
森林公園管理事業費	2,988	2,919	平和創造の森公園内のトイレ浄化槽等の修繕や、建物屋根等の安全対策を実施した。また、指定管理者において、利用者拡大に向けて星空観察会や地元系満市との共催によるウォーキング大会等の自主事業を行った。	県単等
活動指標名			計画値	実績値
—			—	—
推進状況	推進状況の判定根拠及び平成28年度取組の効果			
順調	指定管理者による星空観察会や地元系満市との共催によるウォーキング大会等により、利用者を順調に呼び込んでいる。 (H25年度60,322人⇒H26年度76,323人⇒H27年度72,784人)			

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

平成29年度計画			
事業名	当初予算	活動内容	主な財源
森林公園管理事業費	9,768	公園施設において老朽化・劣化が見られるため維持・修繕を行う。また、計画に基づく点検・診断や修繕・更新等を実施するため、維持管理計画を作成する。	県単等

様式1(主な取組)

(3) これまでの改善案の反映状況

平成28年度の取組改善案	反映状況
①ホームページを活用するなどして自主事業等を広く周知する。	①自主事業でのイベント等をホームページを通して周知を行った。
②自然壕の安全対策として、一般利用者の進入を防ぐ柵等の設置検討を行う。	②一般利用者の侵入を防ぐため入口部分に門扉の設置を行った。

(4) 成果指標の達成状況

成果指標	基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
—	—	—	—	—	—
参考データ	沖縄県の現状・推移			傾向	全国の現状
平和創造の森公園の利用者数	76,323人 (26年)	72,784人 (27年)	78,155人 (28年)	→	—
状況説明	指定管理者による星空観察会や地元糸満市との共催によるウォーキング大会等を行ったことにより利用者が増加し良好な自然環境を図った。				

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境の変化)

<p><u>○内部要因</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 平和創造の森公園は供用開始してから18年が経ち、施設の随所に老朽化・劣化が見られる。 計画に基づく点検・診断や修繕・更新等が実施できておらず、対症療法的な管理となっている。 <p><u>○外部環境の変化</u></p>
--

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

<ul style="list-style-type: none"> 公園利用者に安心し快適に過ごせるよう老朽化・劣化が見られる施設の維持・修繕を行うことが必要である。 点検・診断や修繕・更新等を計画的に実施する必要がある。
--

4 取組の改善案(Action)

<ul style="list-style-type: none"> 老朽化・劣化が見られる施設の維持・修繕を行う。 計画に基づく点検・診断や修繕・更新等を実施するため、維持管理計画を作成する。
